

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500



●2014-2015年度RIテーマ
LIGHT up ROTARY
ゲイリー・C.K.ホアンRI会長
●第2510地区重点目標
RIテーマ「ロータリーに輝きを」
を推進しよう

**55年の歴史の蓄積の上に立って
ロータリーにさらなる輝きを**

●再来週10月31日(金)のプログラム

◎休会となります

●来週10月24日(金)のプログラム

◎早朝例会「ラジオ体操」点鐘AM6:20～於 真正寺

●今週10月17日(金)のプログラム

◎臨時総会・社会奉仕委員会担当例会

スピーカー：遠藤 浩一氏
(R I 第2510地区社会奉仕委員会委員長・岩見沢RC)

15

通巻 第2671号
2014年10月17日発行

**1960年創立
昭和35年2月5日**

●第14回例会報告 10月10日(金) 国際奉仕・職業奉仕両委員会担当例会 「米山記念奨学会活動・職業奉仕について」スピーカー：塚原 房樹氏(P・G札幌東RC)

■国歌斉唱 ■ 「君が代」

■ロータリーソング ■ 「我等の生業」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

塚原 房樹氏 (PDG 札幌東RC)

■会長報告 ■ 加藤会長

・先週の「地区大会」多数の会員のみな様の参加をいただき無事終了いたしましたご協力に感謝申し上げます。

—— 永年出席100%会員表彰 ——

- ・35年 山田(幸)会員
- ・25年 福島会員
- ・15年 加藤会員



■幹事報告 ■ 工藤幹事

- ・余市RC移動例会のお知らせ=10/15海上自衛隊余市防備隊
- ・例会終了後理事会を開催いたします。
- ・当クラブからもいろいろとご協賛をいただいております「小樽こどもの詩(ポエム)コンクール」に当初の予定をはるかに超える応募をいただき一次・二次選考が終わり最終選考に入っておりますが来る11月8日(土)に小樽市民会館において授賞式を予定いたしております。

■委員会・同好会報告 ■

◎国際奉仕委員会 松浦会員

- ・地区大会におきましてガバナー特別表彰クラブ表

彰を受賞いたしました。当日授与されました表彰盾を次週例会にてご披露させていただきます。

- ・各テーブルに来る11月3日(月)文化の日開催予定の「小樽少年国際交流会議」レジメを配布しておりますが、その切には格段のご協力のほどよろしくお願い致します。

■会員結婚祝 ■ 10月に結婚された会員

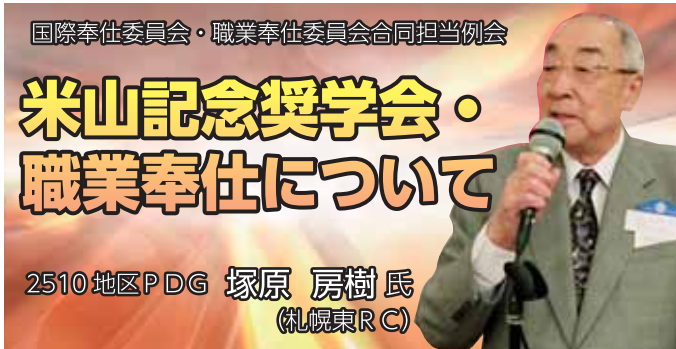
10/1 桂 /3 山田(幸) /10 東、佐藤(喜)、鳥井、廣瀬 /11 北野 /14 本間(彰) /20 大黒屋 /24 吹越 /25 浅村、西 /28 阿部、米山 /29 大倉 /30 松浦各会員



■会員誕生祝 ■ 10月生まれの会員

10/6 米山会員 /8 鈴木会員 /14 前川会員





米山記念奨学会

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の2013年度事業報告が8月20日に開催されました。「2013年度を振り返って」という米山記念奨学会の板橋理事長よりのご挨拶と謝辞を最初にお伝えいたします。

『世界恒久平和の礎となる真の平和主義者を育成するため、日本のすべてのロータリアンが心を合わせてロータリー米山記念奨学事業をご支援いただいておりますことを理事長として心より感謝申し上げます。』

近年世界各地において、宗教上の違いにより、あるいは地域内外の対立などによって、紛争が数多く起こっている中で、日本で「平和と友愛を求めるロータリー精神」を学んだ米山学友が、アジアを中心に母国で活躍を始めています。まさに、日本ロータリーの父である米山梅吉さんの播いた種が開花し花の実を結び始めました。

国内学友会に加え、6つの海外米山学友会が設立され、活発に運動を展開しています。台湾学友会、韓国学友会、中国学友会、タイ学友会、ネパール学友会に続きモンゴルにも学友会が設立されました。これらの学友会は、活発に米山事業に協力されていることをご報告できますのはうれしい限りです。

これもひとえにロータリアンの米山記念奨学会に対するご理解とご寄付、そして世話クラブ並びにカウンセラーの方々のご努力の賜物であり、衷心より感謝申し上げます。

なお、本年度の寄付額は、目標であった13億円を上回る13億3千700万円となり、前年度からも1千200万円増加するという嬉しい結果となりました。将来の米山事業の基礎を固めることができましたと考えています。』(中略)

長年の日本のロータリアンの米山奨学生に対する熱き思いが、今アジア各国の米山学友の心を動かしたのです。我々は米山奨学事業に協力していただき本当に良かったとしみじみ思いました。どうか今年度も米山奨学会に対する皆さま方のご協力をお願いいたします。

小樽南クラブ見延会員から(いろいろの問題があるが、日本のロータリアンとしてどのような認識を持って米山奨学会の活動の推進を図るべきか)というめいだいをいただきました。時間の都合で一点だけ申し上げます。

●いろいろな問題の1つに奨学生の中に、中国人学生の割合が多すぎることに對する批判が各地区で相次ぎ、問題となっていました。背景には中国の反日運動があります。(中略)

◆米山では中国の米山奨学生の圧倒的な多さは、問題となっていますが政府の「科学技術振興機構」では、中国の優秀な高校生・大学生の日本大学への勧誘に必死です。10年前は学生たちが留学したい国は日・米同数でしたが、いまやアメリカへの留学希望者が圧倒的に多くなっておりまゝです。(中略)

◆ただ憂うべきは優秀な頭脳の流出による日本の学術レベルの低下にあります。今日、高度な人材を巡る国際的な競争がある中で、日本への留学希望者が減っています。これは日本の将来を左右する重大な問題であるとともに、米山奨学会にとっても大きな問題となるでしょう。

判りやすい職業奉仕 レジメ

- 職業奉仕はロータリーの専売か
- ロータリアンは入会前に職業奉仕を身に付けている
- ロータリーに入会して何を学ぶのか→異業種の智恵(四つのテスト)
- 禅宗では悟りの後の悟りを「悟後の悟り」という
- 「悟後の悟り」の場はどこか→ロータリーの例会
- ロータリーの例会の意義
- 手垢にまみれた奉仕という言葉→奉仕の本当の意味は「親身になること」
- 職業奉仕とは→知る (to know) より成る (to be)
- 職業奉仕の極意 4つのテスト【三省】
- ロータリーの職業奉仕を心の中に持つと無限に地獄に落ちないで済む。

出席委員会

・平成26年10月10日

会員総数 74名 本日の欠席者 16名
荒田、安部、石上、小笠原、岡崎、角野、佐藤(喜)、坪井、柴田、福島、白石、前川、湊、本間(清) 本吉、永原

・平成26年9月26日

会員総数	74名	出席摘要免除者	16名
病欠者数	0名	出席計算員数	名
ホーム欠席者数	15名	メーキャップ	8名
純欠席者数	7名	確定出席率	89.55%

メーキャップ

9/12 米山 (小樽RC) 9/6米山 (歴代会長会議)
9/29小笠原・野村・廣部・岡崎・柴田 (小舅の会)